

ご自由にお持ち下さい。

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

najyodasu なじょだす

Vol. 75

 日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

盛岡赤十字病院広報誌 vol.75

【なじょだす】(岩手の方言)

相手の健康を気づかうなど、「いかがですか」の意味。
当院のシンボルツリーのコナラの木は、正面玄関前にそびえ立ち、
訪れる人々に「なじょだす」と語りかけているかのようです。



地域とつながる 産後ケアのかたち

特集 盛岡赤十字病院の産後ケア

● 地域医療連携室よりお知らせ
連携医療機関のご紹介

- 糖尿病・代謝内科が新設されました
- 医療連携協定を締結
- 連載 医訪人 研修医

盛岡赤十字病院の産後ケア



産後ケアとは？

出産後は慣れない育児や授乳による睡眠不足などにより疲れてしまったり、ホルモンの変化により不安になったりしやすい時期になります。また、現代の日本では近くに頼れる人がいない方や地域との関わりが少ない方も多く、健康で安全な子育てをサポートするために産後ケアの普及や利用が広がっています。盛岡赤十字病院では、病棟で助産師による産後のお母さん、赤ちゃんへの心と身体のケアを行なっています。

- ・利用時間 6 時間の「デイサービス型」
- ・当院で出産され盛岡市に住民票がある方が利用できる「宿泊型」があります。



デイサービス型

当院で出産された方はもちろん、他院で出産された方もご利用できます。生後 4 か月未満の方が対象です。産婦人科病棟にて、お母さんの入浴、赤ちゃんの沐浴、育児相談、オイルトリートメント、赤ちゃんをお預かりして休息していただくなど、お母さんの希望に沿ってケアさせていただきます。

宿泊型

当院で出産された盛岡市に住民票のある方が利用可能です。生後 3 か月未満の方が対象です。

産婦人科病棟に宿泊しながら、ケアを受けることができます。

日中はデイサービス型同様、入浴や沐浴、休息などお母さんの希望に沿ったケアをさせていただきます。夜間は原則、母児同室で過ごしていただきますが、必要時ケアを受けることが可能です。



ご予約方法

お電話で承っております。産後ケア事業の助成を受けられる市町村の方は市町村に利用申請をしてからご予約ください。（平日の午後に予約していただきたいです）

詳細は盛岡赤十字病院ホームページをご覧ください。



盛岡赤十字病院産後ケア

検索



お風呂



好評いただいているお風呂です。

入浴剤を準備しておりますので、好きな香りで楽しみください。赤ちゃんをお預かりし、ゆっくりご利用いただけます。

お食事

デイサービス型の方は、昼食とおやつ。宿泊型の方は4回のお食事と2回おやつを提供させていただきます。



オイルトリートメント



リラックスしていただけるよう、アロマを使用したオイルトリートメントを行なっています。ご希望の方は無料で受けることができます。



盛岡赤十字病院産科のInstagram開設しています。通院や入院・出産に役立つ情報を写真や動画でご案内しています。アカウントをフォローして、最新情報をご確認ください。



@JRC.MORIOKA_SANKA

ご利用料金について

ご利用料金は以下の表の通りです。

令和7年度は、盛岡市・矢巾町・紫波町・滝沢市・八幡平市・岩手町に住民票のある方が、市町村等の「産後ケア事業」の助成により食事代のみで利用することが可能です。

(※年度によって助成額が異なりますので、市町村へご確認ください。)

	助成あり	助成なし
デイサービス型 (6時間コース)	1,100円	19,100円
宿泊型 ※盛岡市のみ	3,300円	

※料金は食事代込みです。

令和7年10月より糖尿病・代謝内科が 新設されました！

この度、当院では、地域の皆様の多様な医療ニーズに応えるため、新任医師として、歳弘真貴子医師と高橋麻乃医師の2名を迎え、10月より糖尿病・代謝内科を新設いたしました。

糖尿病・代謝内科では、糖尿病を中心に、脂質異常症、高血圧、肥満症などの代謝性疾患の治療を担当しております。近年糖尿病の増加は著しく、眼や肝臓や神経に特有の合併症を生じるだけでなく、脳梗塞や心筋梗塞といった動脈硬化症も促進させます。

外来診療担当医師一覧

		月	火	水	木	金
糖尿病・代謝内科	新患・再来	高橋 麻乃	歳弘 真貴子	小野 光隆	高橋 麻乃	歳弘 真貴子

今後とも、地域の皆様との連携を何よりも大切にしながら
質の高い医療を提供できるよう努めてまいります。引き続き
ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



医療連携協定を締結！ ～盛岡赤十字病院・岩手医大・盛岡市立病院～

このたび、当院は岩手医科大学附属病院と、医療体制をより良くするための協力関係(医療連携協定)を結びました。

これは、国や県が進めている「地域医療構想」という取り組みの一つで、少子高齢化や人口減少が進む中でも、みなさまの健康と命をしっかりと守っていくことを目的としています。

地域の病院がそれぞれの得意分野を生かしながら協力しあうことで、より安心して医療を受けられる体制をつくっていきます。

内丸メディカルセンターをご利用のみなさまにも、今まで通り安心して診療を受けていただけるよう、当院がしっかり支えてまいります。

また、入院が必要な場合には、病気の重さや緊急性に応じて、岩手医科大学附属病院ともこれまで以上に緊密に連携し、受け入れ体制を整えていきます。

みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

(盛岡赤十字病院 院長 藤原 純)



(左から盛岡市立病院 加藤院長、岩手医科大学附属病院 森野病院長、盛岡赤十字病院 藤原院長)



■連携医療機関のご紹介

盛岡南皮膚科クリニック



院長
馬場 俊右 先生

2025年4月に盛岡市津志田（国道4号三本柳バス停前）に開業した盛岡南皮膚科クリニックです。当院では皮膚科一般診療のほか、美容皮膚科診療も行っており、保険診療と保険外診療の両面から地域の皆様のニーズに応えていきたいと思っております。

皮膚科専門医2名常勤であり、開業前まで院長は岩手医科大学、副院長は盛岡赤十字病院に勤務していた経験を活かし、地域連携に取り組んでまいりたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。



副院長
馬場 由香 先生



皮膚科診療室



美容皮膚科診療室



レーザー治療室

●〒020-0835 岩手県盛岡市津志田15地割50-1 ●TEL：019-656-6825 ●URL：<https://mmdcl.com/>

●診療日：月曜日～金曜日

窓口受付時間：午前9:00～12:00 午後14:30～17:30

WEB順番予約：午前9:20～11:30 午後14:50～17:00

受付早期終了の場合や臨時休診の場合があります。受診前に当ホームページ『お知らせ』のご確認をお願いします。

休診：土曜・日曜・祝日



研修医
大島 久直

初めまして。1年次研修医の大島久直と申します。

初期臨床研修を開始して半年経ち、振り返れば今まで回った診療科全てに、意味があったなと感じております。当直も6月から行い始め、常に緊迫した状態で医療を行う大変さを経験しました。3年目からはその責任を自分が全て負う立場になるということを意識しながら日々、研鑽を積んでいます。

これからも周りの方々を大切に、信頼関係を構築しながら医療知識と医療技術を習得していきたいと感じております。

病院ひとコマ



令和7年10月9日(木)

ホスピス緩和ケア週間イベント

「職員によるミニコンサート」を開催しました。

本イベントは音楽を通じて緩和ケアの取り組みを広く知っていただくとともに、病院職員と患者さん、そしてご家族の皆さまとの交流づくりを目的に企画されたものです。

当日は、日頃診療に携わる職員が心を込めて演奏をお届けしました♪



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

盛岡赤十字病院

病院HP



当院産婦人科病棟



jrc.morioka_sanka

〒020-8560

岩手県盛岡市三本柳6地割1番地1

Tel.019-637-3111 Fax.019-637-3801

広報誌「なじょだす」Vol.75 令和7年12月1日発行

編集／発行 盛岡赤十字病院広報委員会

加藤陽一郎、永塚 綾、中村ゆかり、川村美奈子
田中 陽子、富岡 幸子、梅村 景太、布田 哲也
菅原 陽介、田鎖 みく、木川田尚子、齊藤 純子

盛岡赤十字病院

検索